

平野・加美で観察された生き物の記録 コース No.26

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

ほぼ全域でみられた野草: アカカタバミ、アメリカフウロ、イヌムギ、ウラジロチチコグサ、オニタビラコ、オッタチカタバミ、スズメノカタビラ、セイタカハハコグサ、タチイヌノフグリ、ダンダンギキョウ、チチコグサモドキ、ツメクサ、ナガミヒナゲシ、ノゲシ、ヒエガエリ、ヒナキキョウソウ、ムラサキカタバミ、ヨモギ

日時: 2018年5月20日 10:00~16:00 天候: 晴れ

調査者: 北川ちえこ 忍喜博 中谷憲一 林耕太 柗元慶子

一般参加者 3名(親子・児童2名) 事務局: 八木綾子

場所: エリア・マップ No.2,3,4

コメント: 以前飛び入り参加の親子が来られ、にぎやかな調査となりましたが、草花が入れ替わる季節で、枯れかけのもの、花盛りのものなど記録も忙しかったです。その中で、オオヒカゲミズは初めて、コシロノセンダングサはもう何年も見ていなかったの、名前がしばらく出てきませんでした。杭全公園横の池ではカメ類やウシガエルのオス同士の縄張り争い?を目撃しました。今回も楽しい出来事に出会いましたが、あたり前にいそうなヒヨドリの姿を見かけなかったことが少し気になりました。

